

交際契約書

氏名 _____ (以下、「甲」という)と、氏名 _____ (以下、「乙」という)とは、本日、甲乙間において、以下の通り合意し、本契約を締結した。

第一条 (交際関係の自認)

①甲および乙は、互いに交際関係にあることを自認する。甲は乙を「彼氏」又は「彼女」又は「パートナー」と自認し、乙は甲を「彼氏」又は「彼女」又は「パートナー」と自認し、対内的、対外的に呼称することができる。

②前項の規定は、甲または乙に当該関係を対外的に発信することを強制するものではない。

第二条 (協力義務)

甲および乙は、互いの福祉のために、自由で開かれた互恵的な関係をめざして本契約を締結することを確認する。甲および乙はこの趣旨を鑑み、協力して相互の関係を維持し発展させ深化させる。

第三条 (交際関係の唯一性)

甲および乙は、乙および甲以外の異性等の第三者と、本契約に規定する契約またはそれに類する契約を結んではならない。

第四条 (合意の必要性)

甲および乙は、双方の合意がある場合に限り、性的関係を持つことができる。

第五条 (不貞行為の禁止)

甲および乙は、乙および甲以外の異性等の第三者と、民法第770条第1項第1号規定の不貞行為を行ってはならない。

第六条 (契約の終了)

甲または乙、またはその両方が、本契約の終了を、書面または口頭またはその他の方法によって相手方に通知した場合、本契約は自動的に終了する。

令和 年 月 日

甲 住所

署名

乙 住所

署名